

提案項目配点表

■内容点(300点満点) ※内容点が6割・180点に満たない場合は最優秀提案者としない。

項	仕様書(案)項目	項目	提案を求める事項	評価の目安	配点
1	総論4(7)	仕様書全体 実施計画・報告	実効性のある事業計画(現行の受託事業者からの引継ぎを含む)、事業遂行体制を提案すること。	□事業の理解度は十分なものか。 □業務遂行に必要な人員、分担、体制となっているか。 □提案内容において、現実的に実現可能なものとなっているか。 □各構成企業の個人情報の管理やセキュリティ対策が十分なものとなっているか。 □本事業におけるリスク管理は十分なものとなっているか。 □活用するツールやシステムの概要は分かりやすく記載されているか。 □ICTやデジタル技術を活用し、様々なデータを分析することで業務の効率化を図っているか。	30
2	4(1)①	Webサイトの構築、運用、改修	対象者等に制度を周知するために効果的なWebサイトを提案すること。	□利用者にとって、見やすく分かりやすいようになっているか。 □改修に迅速に対応できるか。 □Webサイトにおけるセキュリティ体制は十分であるか。 □大量アクセスによるサーバーダウンリスクに備えているか。 □多言語(少なくとも英語、中国語(簡体字)、韓国語、ベトナム語、ネパール語の5言語)に対応できるよう対策を講じているか。	10
3	4(1)②	専用システムの構築、運用、改修	事業の実施に必要な機能を備え、利用者にとって利便性が高く且つ効率的なシステムを提案すること。	□事業の実施に必要な機能を備えているか。 □誰が操作をしても分かりやすいか(ユーザーインターフェース)。 □利用者の管理をしやすい登録方法になっているか。 □不正登録を防ぐ方策は取られているか。 □専用システムにおけるセキュリティ体制は十分であるか。 □大量アクセスによるサーバーダウンリスクに備えているか。 □多言語(少なくとも英語、中国語(簡体字)、韓国語、ベトナム語、ネパール語の5言語)に対応できるよう対策を講じているか。 □オンライン上でやり取りができない利用者に対する代替の方法は、利用しやすく、間違いや不正を起こさないような方法となっているか。	20
4	4(2)	利用方法に関する案内・2次元 バーコード等の印刷、送付	利用者が簡単に専用システムのアカウント登録を行えるような提案を行うこと。また、未登録者、未利用者に対して効果的な勧奨を行う方法を提案すること。	□誤封入を防ぐ方策が取られているか。 □効率的な方式となっているか。	10
5	4(3)①	お祝いボックス	お祝いボックスに同梱する育児用品等を提案すること。	□子どもの出生に相応しい育児用品等が提案されているか。 □配送が困難になる状況へのリスクヘッジは取られているか。 □梱包や配送を効率化し、コストに反映する工夫が講じられているか。	20
6	4(3)②	定期便	利用者にとって魅力的な育児用品等を提案すること。また、配送や梱包などコストの効率化を図る提案をすること。	□施設の入場券や電子クーポンが利用者にとって魅力があるものとなっているか。 □持続的な事業となるよう育児用品等の仕入れ価格が抑えられているか。 □育児用品等の欠品などに対応する方策が取られているか。 □注文後できるだけ早く配送することができるか。 □配送が困難になる状況へのリスクヘッジは取られているか。 □梱包や配送を効率化し、コストに反映する工夫が講じられているか。 □育児用品等を保管、梱包する倉庫等の経費は抑えられているか。 □ニーズに合致した育児用品を提案しているか。	50
7	4(4)	利用者対応(コールセンター)	コールセンターを開設し、事業に関する問い合わせに加えて、一般的な育児相談の対応が可能となる提案をすること。	□電話での問い合わせに適切に対応するため、十分な数の電話回線を用意しているか。 □事業に対する問い合わせだけでなく、一般的な育児相談や市及び関係機関の相談窓口を紹介するなどの対応をするスタッフについて、配置計画や研修などは適切なものとなっているか。 □未登録者や未利用者への利用勧奨の架電や、各種アンケートの回答に対するフォローの架電等が効率的に行える体制となっているか。 □利用者の利便性向上や電話受付時間外の相談対応のため、チャットボットやQ&A掲示板などオンライン対応が可能となる仕組みを取り入れているか。 □各言語(少なくとも英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語の5言語以上)の問い合わせに対応できるよう対策を講じているか。 □問い合わせが多いことが想定される時期に柔軟に対応できる体制となっているか。	30
8	4(5)	広報	効果的な制度の周知・広報について提案を行うこと。	□広報の方法が具体的に効果的であるか。	10
9	4(6)	利用者のサービス向上	利用者サービスの向上のための方策を構築し、利用率の向上を図る提案をすること。	□利用者サービス向上のための方策が、利用率向上に効果的なものか。 □未利用者等に対するアプローチ方法が効果的なものになっているか。	30
10		その他の追加提案	本業務全般について、仕様書に記載する事項以外に、仕様書「3 事業概要」に記載する目的に資する追加提案がある場合は具体的に提示すること。	□本業務の実施目的に対して効果的であるか。 □具体的にかつ分かりやすく示されているか。	10
11		経験・実績、事業の継続性等	本業務全般について、国や地方自治体、民間企業等における同種業務に携わった実績がある場合は、その内容について支障のない範囲で記載すること。	□本業務と同種または類似業務の受注実績があるか。	20
			様式第9-1号「見積書【令和8年度にかかる経費】」 様式第9-2号「見積書【令和9年度にかかる経費】」 様式第9-3号「見積書【令和10年度にかかる経費】」	□事業開始後のランニングコストが過大なものになっていないか。 □内訳や見積根拠が明確なものとなっているか。 □事業の持続性を意識し、コスト削減を反映した見積になっているか。	30
12		地域貢献	様式第7号「事業体制一覧表」	□提案者、コンソーシアムの構成企業、再委託先の本店所在地が福岡市内にあるか。 ※以下の計算式により算出される点数を加点します。 (30点 ÷ 当該提案の参加企業数) × 当該提案の参加企業のうち、本店所在地が福岡市内にある企業数 ＝「地域貢献」で加点する点数	30
小計					300

■価格点(30点満点)

項	仕様書(案)項目	項目	提案を求める事項	評価の目安	配点
13		価格	様式第9-1号「見積書【令和8年度にかかる経費】」	□価格点は、下記に定める基準により設定するものとする。	30
小計					30

■総合点(330点満点)

合 計					330
-----	--	--	--	--	-----

【 価格点 】

価格点は、次の式で算出し、小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを求める。

価格点＝ 30 × (1 － 一連の業務に係る令和8年度業務委託料／一連の業務に係る業務委託料の上限額) ※消費税相当額を含む